

(様式1)

教育研究業績書		
		2022年5月1日
氏名 飯塚 ちひろ		
研究分野	学位	
公衆衛生看護学、家政経済学	家政学(学士、修士)、看護学(学士)	
研究内容のキーワード		
公衆衛生看護、地域母子保健、生活経済		
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 教育方法の実践 1) 公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱ 2) 公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ 3) 公衆衛生看護活動展開論Ⅰ・Ⅱ 4) 総合実習 5) 患者学 6) 基礎看護実習 7) 看護援助実習 8) 老年看護学実習 9) 基礎ゼミナール 10) 卒業研究 11) 看護総合演習	2018年4月～ 2018年4月～ 2019年4月～ 2018年10月～ 2019年4月～ 2019年2月～ 2018年9月～ 2020年9月 2018年4月～ 2021年4月～	結核、COVID19、その他感染症、健康相談、難病についての講義、現場での活かし方を体験するためワークシートを活用。 保健センター、保健所、小中学校、地域包括支援センター、社会福祉協議会、地区自治組織などの実習準備、学生引率と指導(保健師選択履修生)。 家庭訪問、健康教育(媒体作成及び教育方法の指導)、地域診断等の演習を担当(保健師選択履修生)。 地域包括支援センター、小中学校、保健センターなどの実習準備、実習指導(4年生)。 疾患を持つ当事者や患者家族、支援団体等をゲストスピーカーとして招いた。疾患理解の指導やゲストの語りをグループワークで共有し自身の看護師像を見出すことを目的とした指導。 病院実習引率、指導(1年生) 病院実習引率、指導(2年生) 病院実習引率、指導(3年生) グループ討議、レジュメ作成指導、副担当(1年生) 卒業論文指導補助(4年生) 授業内容検討、グループワーク・発表指導
2. 作成した教科書、教材 1) 老老介護の家庭に対する保健師の家庭訪問による支援活動(事例作成)	2020年5月1日	家庭訪問事例を作成した。 地域で生活している人々の健康課題から支援の必要性を考えることを通して、地域住民のセルフケア能力を高めるための支援方法を理解することを目的とした媒体である。 また、多職種との連携について考える中で、地域保健活動におけるケアシステムの必要性と保健師の役割を理解することにも結び付けることのできる媒体とした(公衆衛生看護学実習Ⅱ家庭訪問実習の代替として学内実習にて展開)。
3. 教育上の能力に関する大学等の評価 1) 授業評価アンケート	2018年～	学生による授業評価アンケートにおいて評価を得た。
4. 実務の経験を有する者についての特記事項 1) 狭山市地区自治組織「健康ひろば」 2) 狭山市健康長寿埼玉プロジェクト「おりびい健康マイレージ事業」	平成30年4月～ 令和2年3月 平成30年～	地域の高齢者への健康講話や健康相談、実習生の引率を行った。 狭山市民の方々の腹囲・身長・体重測定を行った。
5. その他		
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 資格、免許等 看護師 保健師 養護教諭第二種	平成25年4月19日 平成25年4月19日 令和2年12月	
2. 所属学会 一般社団法人日本家政学会 日本公衆衛生看護学会 日本学校教育実践学会	2018年4月～ 2019年4月～ 2022年4月～	
3. 実務の経験を有する者についての特記事項 狭山市健康長寿埼玉プロジェクト「おりびい健康マイレージ事業」講師 「アンチエイジング始めませんか？美と健康を保つ食生活のレッスン」	平成30年11月	狭山市委託事業にて市民の方々を対象に健康講話(栄養)を行った。

【西武文理大学委員会活動】		
1) キャリア開発委員会	2018年4月～2020年3月	学生主体の運営になるよう他の教員と学生委員と連絡を密に行った。講義を依頼するゲストの方への連絡・調整、学生への対応指導を行った。
2) 看護保健委員会	2018年4月～2021年3月	実習前の予防接種の確認・フォローを行った。また、コロナ対策等学内の感染症対応について検討し、啓発活動を行った（媒体作成、健康教育）。
3) 学生サービス委員会	2020年4月～	大学のイベントに関する企画・運営を教員と学生と共に行った。学生の後方支援を行った。
4) 看護学部図書委員会	2020年4月～2022年3月	主に学部の図書選定に関して司書及び各領域と相談しながら調整。
5) 高齢者自治組織の「健康ひろば」の担当	2018年4月～2020年3月	健康ひろばの方と連絡・調整。参加者への講話を担当。また、学部内教員への協力を求め、教室に参加することを調整した。
6) 地域交流委員会	2021年4月～	狭山市立柏原小学校の防災教室を担当。学生ボランティアと共に健康教育の企画、指導を行っている。
4. その他		

(様式2)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文)				
(学会発表、講演など) [その他：学術発表]				
1) 保健師実践能力を育成する教育プログラムの検討—A大学卒業後保健師のフォーカス・グループインタビューから導く現状と課題—	共著 (神庭純子、尾崎美恵子、伊藤千春、飯塚ちひろ)	2020年1月	第8回日本公衆衛生看護学会（於愛媛）、講演集P. 189	学生時代の学びが卒業後の保健師実践能力に活かされているかを質的に検討した。
2) 保健師実践能力を育成する教育プログラムの検討—地域ボランティア活動に参加した学生のフォーカスグループインタビューから導く学びの内容—	共著 (神庭純子、飯塚ちひろ、尾崎美恵子、伊藤千春)	2021年1月	第9回日本公衆衛生看護学会（於東京 オンライン開催）、講演集P. 168	地域ボランティアに参加した学生の学びの内容を質的に分析し、今後の教育プログラムを検討した。
3) COVID19下で健やかな生活を送るための予防対策に関する実践—A大学における学校保健実習の取り組みの成果と課題—	共著 (尾崎美恵子、神庭純子、伊藤千春、飯塚ちひろ)	2021年1月	第9回日本公衆衛生看護学会（於東京 オンライン開催）、講演集P. 165	学校保健実習として実習生が学生や教職員向けの感染症対策を考案し実施したことを振り返り、評価を検討した。
(その他)				
[修士論文] 子育て・子育て支援を担う保育所保育士～専門性確立に向けた研修体系・体制のあり方～	単著	2006年3月	日本女子大学大学院 修士論文	公立保育所の保育士の労働状況や専門性及び保護者のニーズを現地ヒアリング及びアンケート調査により明確にした。そして、子どもの育ちから見た子育て支援政策について量的及び質的に検討した。